

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月9日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	愛知県企業庁	代表者名	相津 晴洋
担当者部署	管理部	連絡先電話番号	052-954-6493
担当者役職		担当者氏名	
住所	460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸3-1-2		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	尾形 誠治
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	10月末まで実施したテレビ会議システムの試行導入について、アンケートを基に反省点や改善すべき点等を分析していただき、今後導入する場合の効果的な方法や手順等を理解することができた。 また、働き方改革全般について、来年度取り組むべき具体的な内容(中長期的な計画の策定等)をアドバイスしていただき、働き方改革の推進に向けてやるべきことが明確となった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月27日	13時30分	15時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	愛知県自治センター		最寄駅	市役所
	所在地	名古屋市中区三の丸3-1-2			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	愛知県企業庁職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員の意識改革を目的にテレビ会議システムの実証実験を実施したが、実施中のフォローが十分に出来なかったこともあり、思うような成果を上げることができなかった。そのため、今後どのように働き改革を進めていくべきかが課題である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	来年度における具体的な取組内容と今後の方向性を示す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	来年度の取り組むべき事項についてアドバイスを受けた。 ・中長期的な計画(ロードマップ)の作成 ・知事部局から貸し出しのあるモバイル端末を活用したワークショップの開催 ・企業庁内に人事担当だけでなく横断的なチームを発足し、議論を活性化 ・企業庁総務課で実施しているペーパーレス化の取組を庁内に広めていくための取組	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	テレビ会議システムの実証実験が思うような成果を上げることができず、働き方改革の進め方に行き詰っていたため、具体的な取組を示していただき、今後の方向性を見出すことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	働き方改革に関する実施計画の策定については、持ち越しとなったが、幅広い意見を踏まえた中長期的な計画を策定する必要があることから、次年度以降じっくり検討していきたい。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

